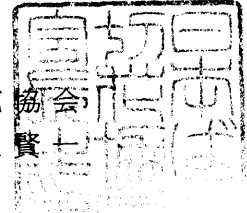


日ばら発第54号
平成15年6月5日

執行部役員 各位

日本ばら切花協会
会長 神生賢七



平成15年度 第46回通常総会の開催について

初夏の候 貴台にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
このたび、当協会第46回通常総会を次のとおり開催しますので、ご多用のところ恐縮ですが出席をお願い致します。
なお、総会資料を近日中に送付いたします。お目通しをお願いします。

記

1. 日時 平成15年7月4日(金)～5日(土) 1泊2日
2. 場所 アーバンホテル大田市場 会議室
東京都大田区東海2-2-1 TEL 03-3799-3100
交通：京浜東北線 品川駅・大森駅 から 大田市場行 バス(終点)
東京モノレール 流通センター前下車 徒歩25分

3. 通常総会

第1日目 7/4(金)

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 受付 | 12:30～ |
| 開会 | 13:30 |
| あいさつ | |
| 議案 | 13:45 |
| 第1号議案 | 平成14年度事業報告並びに収支決算承認の件 |
| 第2号議案 | 平成15年度事業計画並びに収支予算(案)承認の件 |
| 第3号議案 | その他の議案 |
| 表彰式 | 大矢好治顕彰会大矢賞授与式 |
| 来賓祝辞 | 16:30 |
| 品評会褒賞授与 | 17:00 |
| (1) 第46回日本ばら切花品評会褒賞授与 | |
| (2) 平成14年全国花き品評会受賞者発表 | |
| 懇親会 | 18:30 |

3. 研究会

第2日目 7/5(土)

- | | | |
|--------|--------------------|-------------|
| 品種展示 | 京成バラ園芸(株)、第一園芸(株) | 8:00～8:30 |
| 講演 | (株)花良品 社長 阿部憲資 氏 | 8:30～9:50 |
| | (株)花良品の経営理念と販売について | |
| | 法政大学 非常勤講師 今西弘子 氏 | 10:00～11:20 |
| | 花きの消費者ニーズの解析 | |
| 品種解説 | 京成バラ園芸(株)、第一園芸(株) | 11:30～11:50 |
| 4. 解散 | | 12:00 |
| 6. 負担金 | 16,000円 (宿泊費を含む) | |

第 1 回 理事会の報告

とき 平成 1 5 年 5 月 1 2 日～1 3 日

ところ 熱海 ホテルニューアカオ

協議結果は次の通り (理事会資料は送付済み)

1. 会議提出資料の検討

(1) 平成 1 4 年度事業実績・決算報告 原案通り。

(2) 未納会費の取り扱いについて

可能な限り督促すると共に新規会員を勧誘する。

(3) 平成 1 5 年度事業計画及び予算案の検討

ア、代議員総会のあり方

代議員総会は平成 5 年の茨城大会から 1 0 年を経過しましたが、なるべく多くの会員の出席を得るため、総会+勉強会をセットで考えていきたい
イ、 理事会は一回目は、研究大会会場で開催し、2 回目は西日本地区の京都で開催する。

ウ、 支部長会議は東京都内で毎年 2 月に開催する。

エ、 執行部役員会

会議室の関係で出来るだけ花き生産協会の会議室で開催する。

質問 ; 青年部の位置づけはどうなっているのか。

こたえ、 日ばらの下部組織とせず、新しい発想のもとで組織を立ち上げ、軌道に乗ったら位置づける。

質問 ; 会費が値上げされたが、問題の役員手当はどうなっているのか。

こたえ、 昨年並みで増額はない。理由として、1 2 0 名の会員減がある。

質問 ; 研究大会の助成金はいくらか。

こたえ、 8 0 万円 (ほとんど講師謝金)

質問 ; 父の日チャリティーの見直し

こたえ、 従来 of 宣伝事業にたして、さらに宣伝効果の高い方法があれば即応したいし、多くのメディアの活用を考慮していきたい。

2. 第 4 6 回日本ばら切花品評会の報告

(1) 関西での全国品評会は始めてで戸惑いが多かったが、各種イベントをを

めたばらの博覧会はまずまず成果がえられた。

- (2) 出品点数は昨年を上回り538点と多かったが出品物の販売がいまいち盛り上がらなかったのも、高島屋を含め検討課題となった。
- (3) 品種展示については、消費者の関心が非常に高く、多くの質問があり、大いに賑わった。

好みの品種を選ぶ人気投票をしたところ、イングリッシュローズ系統のボリュームある品種に人気があり、色は茶色、グリーンの愛好家が多かった。

3. 第34回全国ばら切花研究大会の開催

今年の大会は静岡県東部、西部支部が担当で熱海で11月11日～12日に開催する予定。内容は昨年同様勉強会に絞り、現地視察はオプションで組む予定。講師陣については静岡大学の川大川名誉教授に一任し、目鼻はついており、格調高い研究会にしたいと願っている。

次回第35回大会は東北の青森県の予定。

4. 大矢賞候補者の推薦

先の大矢賞推薦委員会で、推薦された前会長の大澤憲一氏が満場一致で了承された。

5. 委員会報告

(1) 消費委員会

- ア、チャリティーの寄付金を複数の団体に寄付したらとの意見があり、今後検討していくことになった。
- イ、消費宣伝に生産者の顔が見える手法として、シールを貼ったらどうか意見があり、検討課題。
- ウ、全国12カ所のチャリティーセールのパラの品質を高める手段として拋出本数を減らしたらどうかという意見があり、今後の検討課題。
- エ、一般消費者へのPRの他に業務用として、たとえば葬儀にバラを持ち込む運動を大がかりにやってみることも考えるという意見。
- オ、出荷表は品質向上につながるため今後も継続する。

(2) 組織経営委員会

- ア、昨年の経過報告

- ① 重油・農薬のアンケート調査
- ② 特許関係調査
- ③ 研究大会の反省

イ、今年の研究大会

- ① 現地視察はオプション
- ② 内容の充実を図る

ウ、アンケート調査

- ① 会員の売上げ状況
- ② 品種別売上げランキング
- ③ 農薬混用について

エ、総会と研究大会を一緒にして欲しい

オ、自家増殖契約履行について

1,000本購入した生産者には自家増殖権の権利が発生します。

先般、第一園芸と再協議した結果は次の通り。

- ① 日ばら会員は、自家増殖本数を、日ばら事務局にFAXする。
- ② 事務局は第一園芸に申し込む。
- ③ 第一園芸は生産者に諾否を通知する。
- ④ ロイヤリティーは1本で91円を日ばら事務局に支払う。

91円の内訳（第一園芸に90円、日ばら事務費1円）

お願い 第一園芸と日ばらとの紳士協定を存続させるためには、会員の良心に委ねるしかない。呉々も背信行為がないようお願いしたい。

(3) 会報委員会

ア、委員会議 平成15年7月25日～26日 企画会議 広島県

平成15年10月31日～26日 編集会議 名古屋

イ、報告事項

- ① 研究大会の報告
- ② 支部便だより等
- ③ 会報12月上旬発刊（研究大会を掲載）
- ④ 日ばらニュース（総会の内容を詳細に掲載）
- ⑤ 会員からは常時意見を受け付けているので、気軽にどうぞ。

以上